

松川支所からのお知らせ

令和5年福島市消防出初式

1月7日、こむこむ館、福島駅前通りを会場に
挙行された市消防出初式に、第6方面隊及び松川
町女性防火クラブが参加し、防犯防火、防災など
地域住民の安全を守る誓いを新たにしました。ま
た、こむこむ館での式典では右記の団員が長年の
団員活動に対して表彰されました。



分列行進する第6方面隊

第6方面隊表彰者一覧

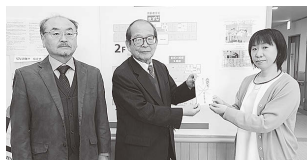
(敬称略)

- 福島市長表彰【消防功労章】：勤続20年以上で成績良好のもの
第30分団(金谷川)：河野邦夫
第31分団(水原)：丹野悦男、菅野昌彦
第32分団(下川崎)：國嶋政行、服部守
- 福島市消防団長表彰【優良団員章】：勤続8年以上で他の模範となるもの
第29分団(松川)：武田暢之、野地清孝
第32分団(下川崎)：野地和幸、熊坂隆志
- 福島ロータリークラブ会長表彰【永年勤続章】：勤続24年以上のもの
第29分団(松川)：丹野吉勝、齋藤貢一、高橋伴嘉
第30分団(金谷川)：渡辺典雄、長南俊二
- 福島ロータリークラブ会長表彰【竿頭綬】：無火災分団表彰
第30分団(金谷川)、第31分団(水原)
- 福島中央ライオンズクラブ会長表彰【永年勤続章】：勤続30年以上のもの
第29分団(松川)：風間良一
- 福島東ロータリークラブ会長表彰【優良女性防火クラブ員表彰】
松川町女性防火クラブ：菊地恵子

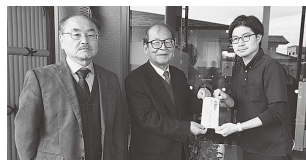
歳末たすけあい事業を実施しました

社会福祉協議会松川協議会では、みなさんからいただいた歳末たすけあい
募金の一部をもとに「歳末たすけあい慰問品」を70歳以上のひとり暮らし高
齢者の方に配付しました。

また、地区内の6つの福祉施設、ロング・ライフ、みず和の郷、万葉の郷、
リブレ松川、つくしの里、笹森の郷に歳末たすけあい支援金を贈呈しました。



リブレ松川



万葉の郷

善意の寄付ありがとうございます

福島松川ライオンズクラブ(荒木祥仁会長)より、社会福祉協議会松川協議会に対して寄付をい
ただきました。住みよい福祉のまちづくりに役立
てていきます。善意の寄付ありがとうございます。



福島松川ライオンズクラブ様

令和5年度個人市・県民税申告のご案内

◇期 間 2月9日(木)、10日(金)、13日(月)、14日(火)

◇時 間 午前9時30分～午後3時

<終了時刻が変更になります>

※終了時刻の30分前までの来場にご協力ください。

◇場 所 松川支所 2階 大会議室

※市内各地区の会場で申告ができます。詳しくは、
『市政だより2月号』または市ホームページをご覧ください。所得税の確定申告書作成会場は「アクティブシニア
センターAOZ」(菅根田町1-18)です。会場への入
場には「入場整理券」が必要です。

【福島税務署 ☎534-3121】

◇お問合せ 市役所市民税課 ☎525-3792・525-3712



道路除雪作業にご理解とご協力をお願いします

積雪時の道路通行を確保するため、除雪車が作業します。

主に交通量の少ない深夜から早朝に作業しますが、大
雪や明け方の降雪によっては除雪作業が間に合わない場
合がありますので、ご理解をお願いします。

また、下記の項目について、ご協力をお願いします。

●除雪車への接近や無理な追い越しをしない。

●通行の妨げとなる路上駐車をしない。

●道路に大量の雪を出さない。

●側溝に雪を捨てない。

問合せ先

<市 道>松川支所経済建設係

☎567-2111

<県 道>県北建設事務所管理課

☎521-2529

<国道4号>福島国道維持出張所

☎546-0524

<工事のお知らせ>

※期間中ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 内 容	予 定 工 期		担 当 課
			着 工	完 了	
令和4年度 市単 松川町下川崎 鍛冶屋山地区農道舗装工事	松川町下川崎鍛冶屋山 地内	農道改良 L=120m	令和4年12月	令和5年3月	農林整備課

松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター
〒960-1241 福島市松川町字杉内 33 番地
☎567-2323/567-2390
☎567-2403

近藤 美智子(こんどう みちこ) スプリングコンサート ～心ある音楽で希望と愛とを～

松川学習センターにおいて「音楽療法」などで活躍いただいている、近藤美智子先生による「和太鼓演奏、ピアノ手話演奏など様々な音楽のスプリングコンサート」を行います。

- 日 時 3月18日(土) 午後1時30分～3時
※午後1時から受付開始
- 場 所 松川学習センター 多目的ホール
- 定 員 先着100名 ○入場料 無料
- 申込み 2月1日(水)午前9時～受付(窓口・電話両方可)
- 演 奏 ピアノ演奏、和太鼓演奏など



近藤 美智子

日本音楽療法学会(JMTA)認定音楽療法士。
福島音楽療法研究会[Largo]代表。障がい児・者、高齢者、癌患者等に対する音楽療法や福祉・医療従事者に対する指導・講演などを中心に活動。

図書室からのお知らせ 図書室☎567-2403

☆おひざにだっこ

おはなし会

対 象：3歳までのお子さまとその保護者
日 時：2月2日(木)
午前10時30分～

☆おはなしロケット

対 象：4歳以上～小学生まで

日 時：2月4日(土)
午前10時30分～
テーマ：「猫」

2月の休室日：毎週火曜日・11・23・27日
24日はふくよみの日 開室時間 午後7時まで

移動図書館しのぶ号巡回日程 2月22日(水)

金谷川小	水原小	下川崎小	松川小
10:00 ～10:40	11:00 ～11:35	13:00 ～13:40	14:30 ～15:00

シニアICTサポーター育成講座

シニアICTサポーター育成講座を開催します。
スマートフォンを持っており、スマホの使い方の相談を受けたり、教えることに興味のある方を対象に講座を行います。お気軽にご参加ください。

日 時：2月13日(月)、14日(火) 午後1時30分～3時
※2日間受講できる方

場 所：松川学習センター 研修室1

対 象：概ね65歳以上 定 員：10名(先着順)

内 容：LINEでの写真共有方法、LINE電話の使い方やグループトークの方法など

参 加 費：無料

持 ち 物：筆記用具、スマートフォン(LINEアプリが入っていること)

申 込 み：(株)マクサムコミュニケーションズ

電話番号：080-8603-5544・080-8603-5545・080-8603-5546

短歌・俳句大会結果(11月13日開催)

松川町俳句会奨励賞
福島民報社賞
北芝電機株式会社賞
松川町俳句会長賞
福島市教育長賞
人 地 天 賞 賞 賞

雨の日は雨詠む暮し花茗荷
おはようと思わず応え百合の花
秋彼岸の母の懐深眠り
帰省子の母の懐深眠り
春来れば廃校になる小学校
柵に寄る牛の瞳の夕焼けて
麦熟るも戦果でざるウクライナ
散りし沙羅月明り得て活きること

菊高佐安服加斎蒲
地野藤斎部藤藤倉
ト静和義きさ修琴
ミ子雄み子二子

松川短歌会奨励賞
福島民友新聞社賞
北芝電機株式会社賞
松川短歌会長賞
福島市教育長賞
人 地 天 賞 賞 賞

管使いは器用とは言えぬ婿さんの指より生れる小さな鶴が
いつもより妻の長湯が気になり湯のはねる音耳すまし聞く
つゆ草の花藍色にみずみずし手折れば指をも染まる思いに
まさに今飛びいるごとく大らかに羽ひろげたり驚草の花
施設より帰りし母の手を添える木戸の芙蓉の花盛りなり
時雨きて市街に近く虹立ちぬ雲間にけぶる吾妻連峰
見回せば秋明菊咲き虫が鳴く暑さに悩んだ夏は遠のく
使いなれししゃもじが折れて思い出づ賜いし神社に参りたる旅

菊荻本安佐小中長
地野田斎藤藤林村嶺
イネマ斎千恵みえこ
野マ義代子英治

松川の歴史紹介

地元を知ろう!“面白いぞ”松川の歴史

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

⑩松川「めかね橋」と土木遺産

11月に「めかね橋」が土木遺産に認定され、その報告会があった。

めかね橋は正式には「松川橋」という。旧奥州街道の松川(現在の水原川)に架けられたアーチ状の美しい石橋である。昔は板土橋で、大水が出る度に、流されないよう水を張った桶を橋の上に並べていたという。地元では永久橋の架設を長年にわたり要望していたが、なかなか実現しなかった。

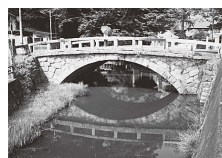
三島通庸が県令となって、福島に13連の石橋が建設されることを知った地元では、戸長の杉内省三郎を中心に奔走し、建設費の一部を負担するという条件で実現することになった。この工事で、村は人夫780人を寄付し、杉内省三郎は300円を寄付している。空石積工法という難しい工事であったが明治18年に完成した。

さて、土木遺産は、日本土木学会が「建造にあたった技術者の尽力、先見性、使命感などの点から貴重な歴史的土木構造物として選定土木遺産として顕彰することとしている。松川めかね橋は、単独での認定は難しいことから「福島の石橋群」として認定を受けるため、市内にある石橋を探し出すこととなった。

まず、信夫山の駒山公園内に、作曲家古閑裕而の曾祖父が寄進したという「旧弘川橋」が移設されている。次は、旧富岡街道の大沢川に架設された「甚念坊山2号橋」である。信夫発電所が建設されることになり街道は山側に付け替えられたが市道に移管され、橋は市の管理となった。飯野町には芝切田川に架かる旧新橋街道の「広表橋」がある。阿武隈川に逢隈橋が架橋されると川俣と結ぶ郡道が整備され、ここに石橋が架設された。同じく飯野町の大桂寺境内に移設された石橋がある。建設年などは不明だが、大桂寺前の女神川に架けられた石橋で「万代橋」と云われていた。橋のたもとにある橋供養碑には、安永7年(1778)の年次と石工の名前が刻まれている。

土木遺産は「福島の石橋群」として福島市以外も含め、合計9橋での登録となった。全て、現役で利用されており、先人石工たちの技術や伝承への思いが感じられる。また、これらの石橋は、石の間の草取りなど地元町会や保存団体の活動があって守られていることを忘れてはならない。

この文章の作成にあたって松川小学校創立百周年記念誌「松川のあゆみ」、福島の石橋群保存会の資料を参考にした。



めかね橋(福島の石橋群保存会)